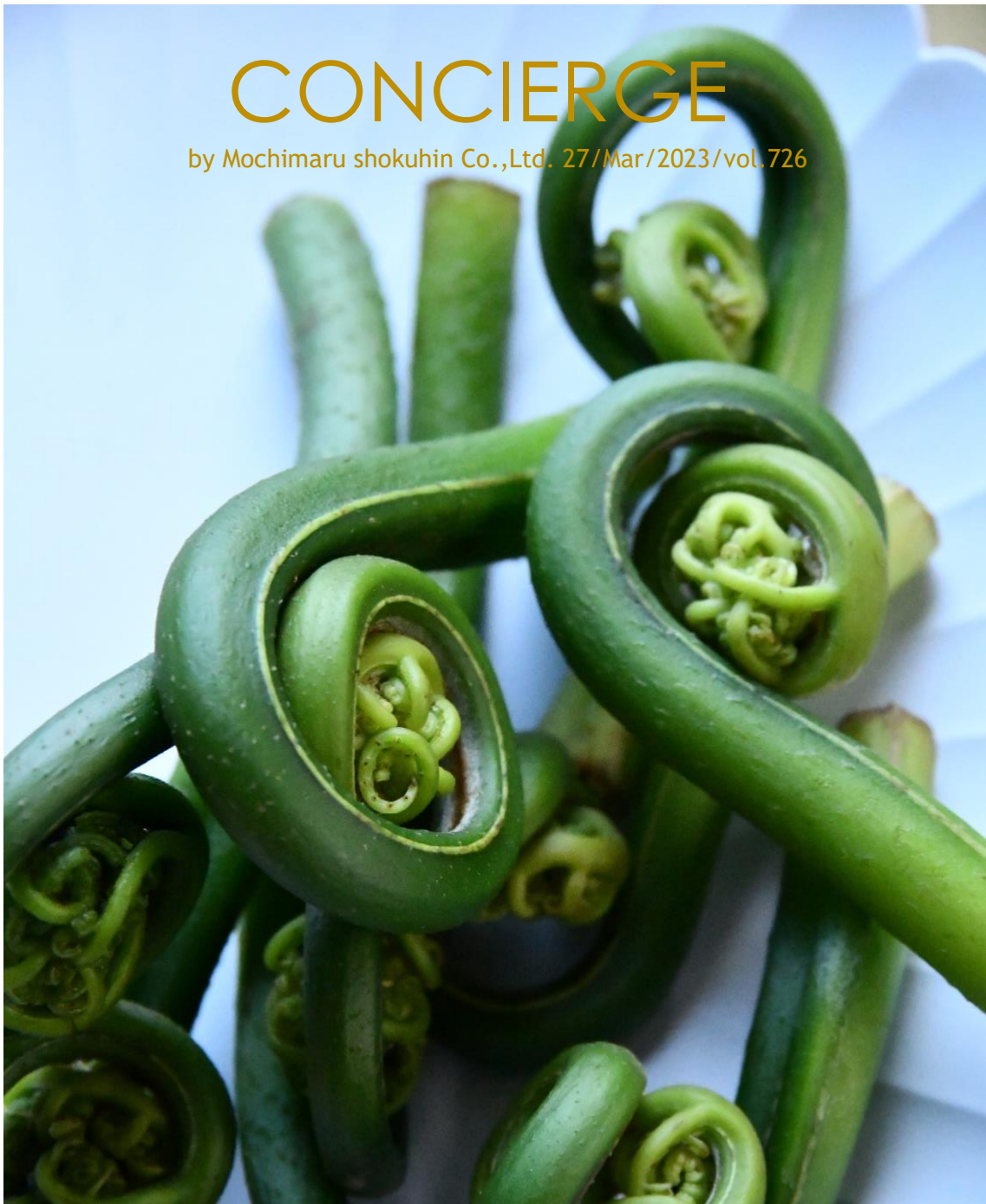


CONCIERGE

by Mochimaru shokuhin Co.,Ltd. 27/Mar/2023/vol.726



「雁足(がんそく)」 鬼日陰蕨 "Gansoku" -a type of Bracken shoot (Warabi) , Wild Vegetable (福岡県産 他)

コゴミとわらびを足したような雰囲気を持つ「雁足(がんそく)」,これは商品名です。イワデンダ科ヘラシダ属の大型の多年草であり、「鬼日陰蕨(おにひかげわらび)」の新芽の部分を言います。表現としては緑色の大型のわらびといった方が良いでしょう。巻いている部分をよく見るとそれはこのネーミングにあるように「雁足」、鳥の足にも見え、少し風流な景色にも思えてきます。調理をすると灰汁もさほど強くなく、癖のない優しい味わいで、それは春芽のグリーンアスパラをも彷彿とさせます。しっかりとボディに噛んでゆくとめりめり感じられ、独特の食感も面白いです。「雁足」は、様々なレシピにも使えることは勿論、通常良く目に触れるわらびでもコゴミでもない大きさのインパクトと目新しさが感じられ、お客様にも珍しい山菜として興味を持っていただけることでしょう。二十四節気 4月9日の「清明」の次候は『鴻雁北』、冬季に日本で過ごしていた雁が、子育ての為北へ帰り始める時。本格的な春の訪れを告げる如く、飛び立つ雁の姿をお料理に乗せられるまさに今の季節にはふさわしい素材と言えます。